

一般社団法人ASOBI (所在地：静岡県)

事業名 まぜこぜスポーツまるシェから繋がる広がる共創と共生の街づくり

主な連携先 浜松市・障がい当事者団体・市スポーツ協会
社会福祉協議会・医療福祉団体

主な対象 身体障がい・知的発達障がいの当事者
スポーツ普及者・指導者

事業の趣旨・目的

〔最終目標〕

障害などにかかわらず、だれもが人との繋がりを感じながら生涯学習としてのスポーツに取り組める場を、地域に数多く創ること

〔本年度の目標〕

- ・スポーツ指導や環境づくりに携わる私達のマインドチェンジ（分断から共有へ）
- ・障害への正しい視点、障がい者と共に活動をする経験、対等な対話
- ・お互いに支え・支えられ・学び合う関係性の構築

学習プログラムの内容

- ・ 第1回講座 スポーツの楽しさを多くの人へ（講演+まぜこぜサッカー体験会等）
- ・ 第2回講座 だれもがスポーツに参加できる環境を考える（環境作り+医学的基礎知識）
- ・ 第3回講座 指導の事例から意欲の醸成方法を考える（事例紹介+障害当事者の発表）
- ・ 第4回講座 多様性のある意見集約や合意形成の手法（意見集約の手法・心理的安全性）
まぜこぜスポーツまるシェに向けた計画（ディスカッション）
- ・ 第5回講座 第1回まぜこぜスポーツまるシェの開催（実践）
- ・ 第6回講座 スポーツを手段とした個の関わりと地域連携～体育療法士の視点～（事例）
まぜこぜスポーツまるシェの振り返り（評価）
- ・ 第7回講座 改善案を盛り込んだまぜこぜスポーツまるシェの計画
- ・ 第8回講座 第2回まぜこぜスポーツまるシェの開催
- ・ 第9回講座 まぜこぜスポーツまるシェ振り返り
- ・ 第10回 まとめ



事業実施体制

- 〔プログラム受講者〕 障がい当事者、スポーツ普及者、指導者、企画運営者
- 〔連携協議会〕 浜松市創造都市文化振興課、スポーツ振興課、障害保健福祉課
手をつなぐ育成会、魅惑的倶楽部（障がい当事者団体）、
社会福祉協議会、スポーツ協会、聖隷浜松病院、医療法人好生会
- 〔ボランティア〕 〔一般参加者〕 障がい等に関わらず広く参加、大学ボラサークル

今年度の取組状況

- ・ 障害者の生涯学習機会を拡大させるためには、健常者の障害理解が不可欠であるが、インクルーシブな思考を座学だけで理解するのは困難であり、そもそも自分自身が障がいについて当事者意識をもたなければ社会課題に視点は向きづらい。そのため「基礎理解」を得る講座のほか、「対話・協働・共創」を盛り込んだプログラムを行った。
- ・ 自分らしい学び場を創るためには障害当事者の参画は不可欠であり、お互いが学びを与え与えられる関係性が構築できるように心掛けた。
- ・ PDCAサイクルに沿って、学びから実践、振り返りの一連を踏むことにより、想像と現実のギャップに気付くことで、2回目の実践に向けて手段や知識を具現化させるための工夫に繋がった。
- ・ まぜこぜスポーツまるシェをきっかけに、連携している障がい者スポーツ団体に見学に行った方もいらした。
- ・ DE&Iへの理解がどれくらい達しているかの調査では、講座開始当初は55%だったのに対し、終了時は90%が理解できたと回答するに至った。
- ・ イベントのボランティアスタッフも初めて障害に触れる者が多かったが、「目の前の人と楽しさを共有する」という趣旨のもと、相手のニーズを汲み取ろうと努める様子がみられた。第2回目では115名のボランティア参加があり、うち障がいのあるボランティアは11名。特別支援学級に通う生徒からの参加もあった。

その他研究の
詳細など

〔講座の様子や講演動画をHPに掲載中〕

